

第3章 平成26年の高齢者像

1 将来推計人口

市内全域の将来推計人口は、平成19年10月1日の住民基本台帳登録人口及び同年9月30日の外国人登録者数を基準人口に、横須賀市都市政策研究所が作成した将来推計人口（平成20年1月推計。以下「全市推計」という。）をもとに作成しました。

本市の高齢者の増加傾向は今後も続き、平成26年には117,257人（高齢化率28.2%）、平成29年には121,791人、高齢化率30%に到達すると推計しています。

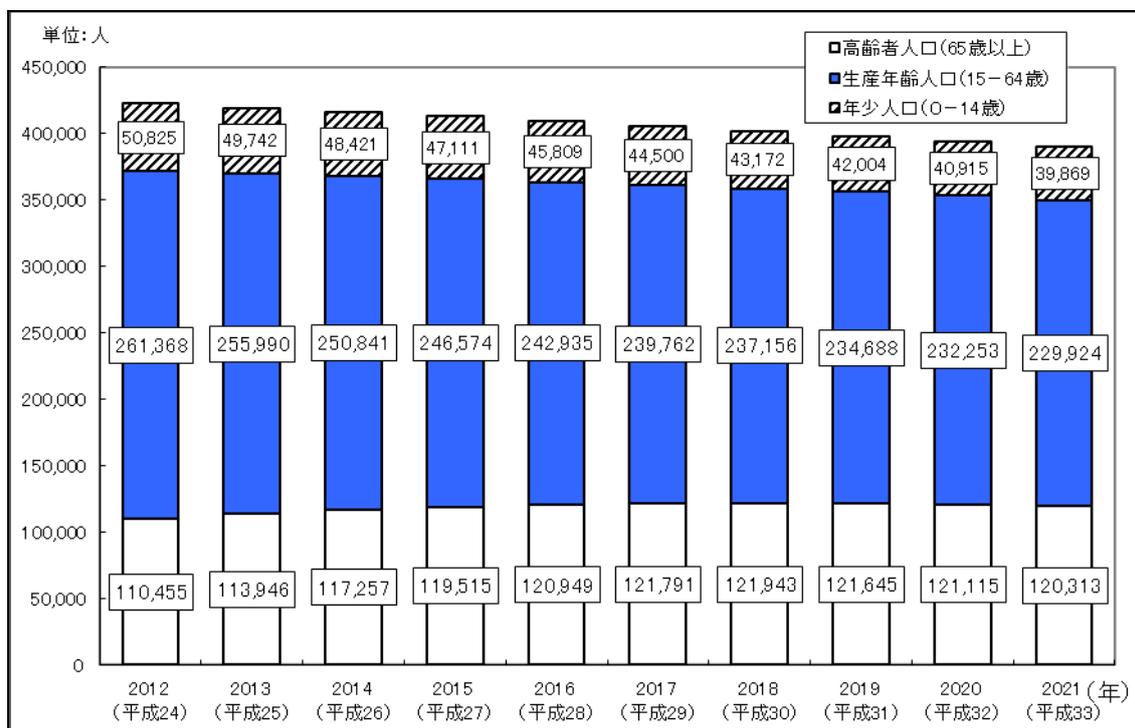
表10 横須賀市の将来推計人口

（各年10月1日）（単位：人）

区 分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
総数	422,648	419,678	416,519	413,200	409,693
年少人口 （0－14歳）	50,825	49,742	48,421	47,111	45,809
割合	12.0%	11.9%	11.6%	11.4%	11.2%
生産年齢人口 （15－64歳）	261,368	255,990	250,841	246,574	242,935
割合	61.8%	61.0%	60.2%	59.7%	59.3%
高齢者人口 （65歳以上）	110,455	113,946	117,257	119,515	120,949
割合	26.1%	27.2%	28.2%	28.9%	29.5%

区 分	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年
総数	406,053	402,271	398,337	394,283	390,106
年少人口 （0－14歳）	44,500	43,172	42,004	40,915	39,869
割合	11.0%	10.7%	10.5%	10.4%	10.2%
生産年齢人口 （15－64歳）	239,762	237,156	234,688	232,253	229,924
割合	59.0%	59.0%	58.9%	58.9%	58.9%
高齢者人口 （65歳以上）	121,791	121,943	121,645	121,115	120,313
割合	30.0%	30.3%	30.5%	30.7%	30.8%

図 36 将来推計人口（年齢3区分）



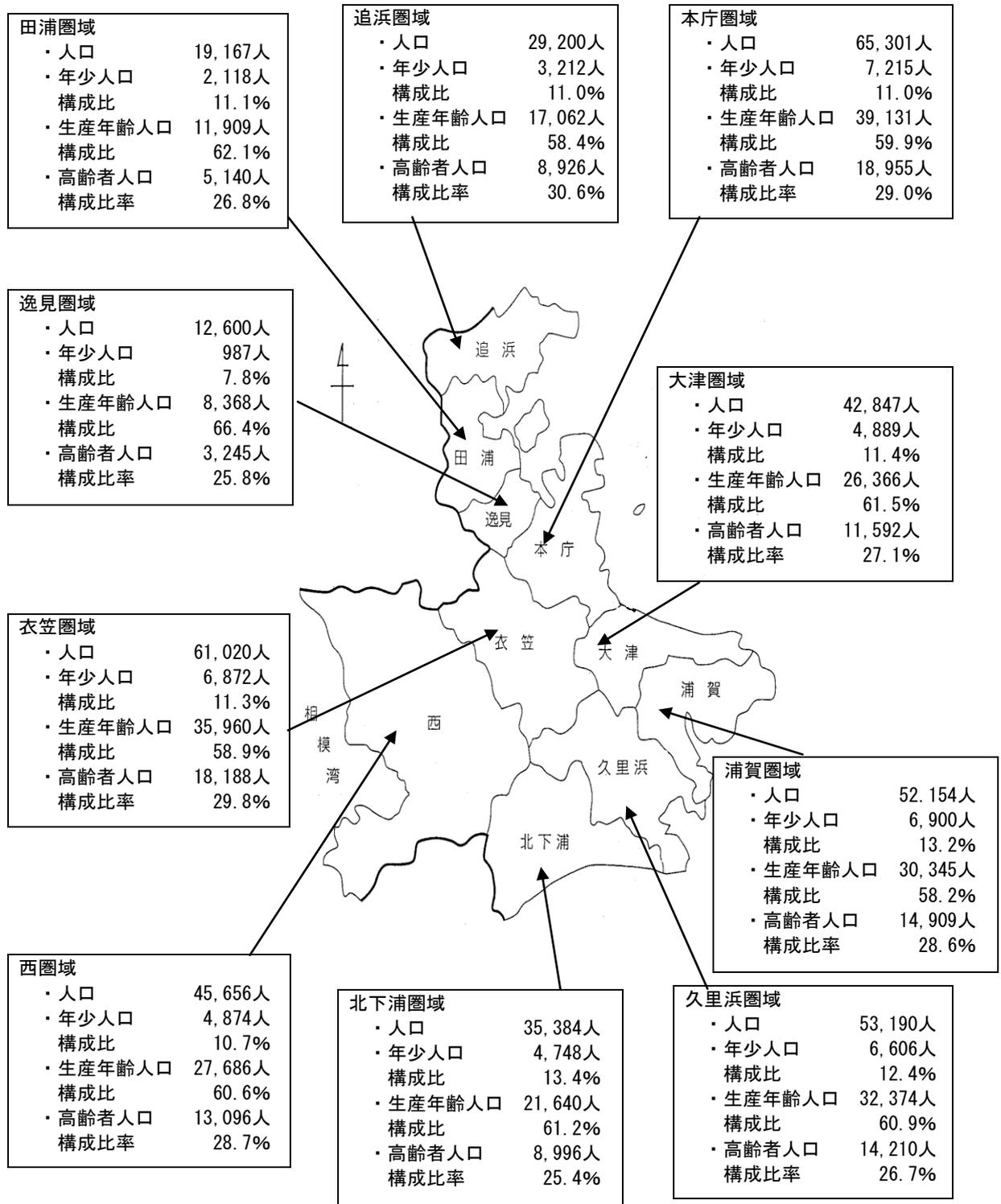
2 日常生活圏域別の将来推計人口

本市では、高齢者の増加、それに伴う認知症やひとり暮らし高齢者の増加に対応して、一人ひとりが住み慣れた地域での生活を継続できるよう平成18年度から「日常生活圏域」を設定し、基盤整備や支援体制の充実に努めてきています。

日常生活圏域は、市民の生活行動範囲を意識した、細かな設定を理想としますが、地理的特性、歴史的背景を踏まえ、また、市民にとってなじみのある、分かりやすいものとするため、「本庁及び各行政センターがそれぞれ所管する地域」を日常生活圏域としています。

また、日常生活圏域別（＝行政センター別）の将来推計人口は、横須賀市都市政策研究所が作成した行政センター別将来推計人口（平成20年10月推計）をもとに作成しました。

図37 日常生活圏域別の将来推計人口（平成26年10月1日時点）



3 将来推計世帯数

平成37年までの市内全域の将来推計世帯数は、「全市推計」をもとに横須賀市都市政策研究所が作成しています。

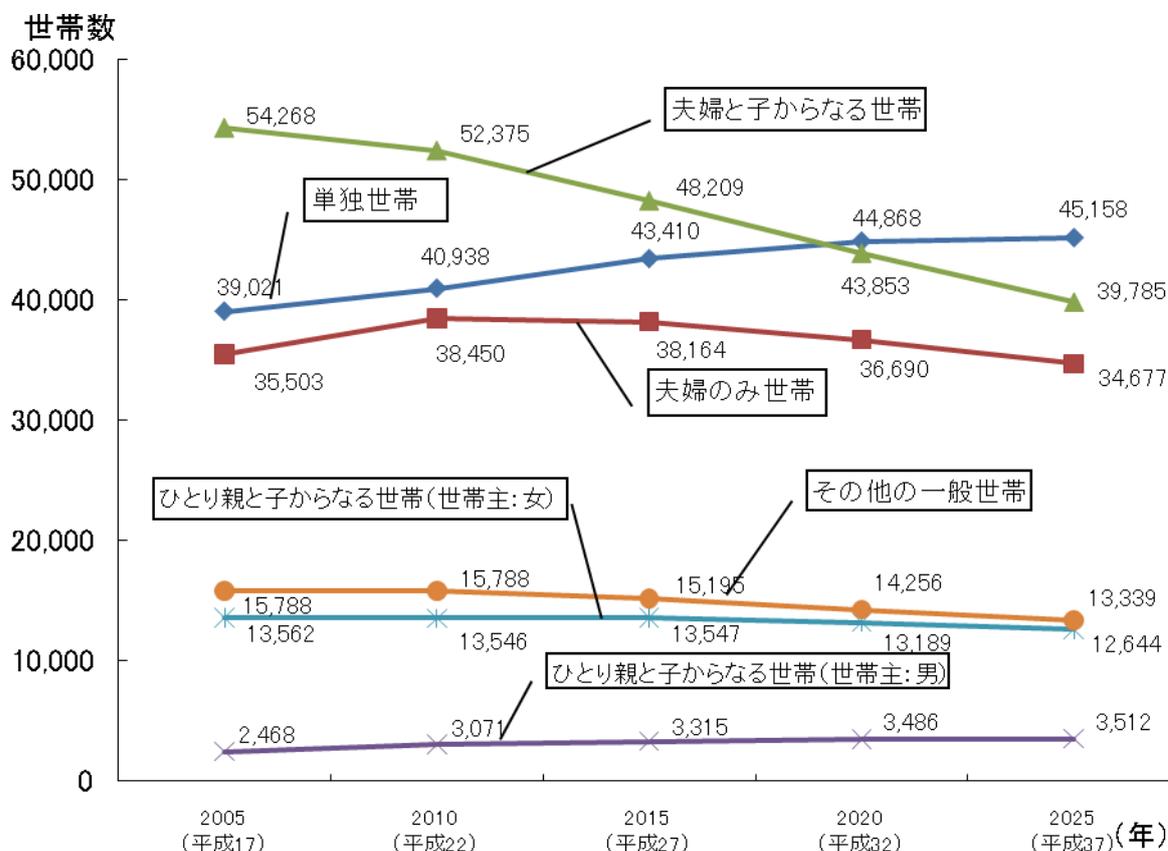
表のとおり本市の人口が将来的に減少すると推計されるなかでも、単独世帯数は増加していくと推計されます。

特に、75歳以上の高齢者の単独世帯の増加率が高くなっています。

表11 横須賀市単独世帯数の推移

区 分	平成17年		平成22年		平成27年		平成32年		平成37年	
	世帯数	構成比								
単独世帯（総数）	39,021	24.3%	40,938	24.9%	43,410	26.8%	44,868	28.7%	45,158	30.3%
0-64歳	25,362	15.8%	24,028	14.6%	23,086	14.3%	22,710	14.5%	22,392	15.0%
65-74歳	6,767	4.2%	8,185	5.0%	9,630	6.0%	9,422	6.0%	8,068	5.4%
75歳以上	6,892	4.3%	8,725	5.3%	10,694	6.6%	12,736	8.1%	14,698	9.9%

図38 類型別世帯数の将来推計



4 定住意向

「横須賀市基本計画（2011～2021）」（以下、「基本計画」という。）を策定するにあたり、平成22年5月から7月にかけて、15歳以上の5,000人を対象に実施した「市民アンケート調査」の結果によると、8割以上の方が「今住んでいるところに住み続けたい」または「横須賀市内のどこかに住み続けたい」と回答しています。

また、65歳以上の人は、回答者全体と比較して、「今住んでいるところに住み続けたい」との回答が10ポイント以上高い結果となっています。

表12 横須賀市への定住意向（年齢別）

区分	回答数	今住んでいるところに住み続けたい	横須賀市内のどこかに住み続けたい	市外に転居したい
単純集計	2,094	63.8%	20.6%	15.6%
15～19歳	97	46.4%	23.7%	29.9%
20～24歳	81	43.2%	25.9%	30.9%
25～29歳	104	48.1%	30.8%	21.2%
30～34歳	136	51.5%	32.4%	16.2%
35～39歳	156	54.5%	24.4%	21.2%
40～44歳	152	54.6%	29.6%	15.8%
45～49歳	156	57.7%	30.1%	12.2%
50～54歳	161	67.7%	16.1%	16.1%
55～59歳	227	66.1%	18.5%	15.4%
60～64歳	236	69.1%	16.9%	14.0%
65～69歳	200	76.5%	11.0%	12.5%
70～74歳	220	78.2%	13.2%	8.6%
75歳以上	151	80.8%	11.9%	7.3%
不明	17	52.9%	29.4%	17.6%

資料：横須賀市基本計画策定のための市民アンケート結果（回答数 2,094）

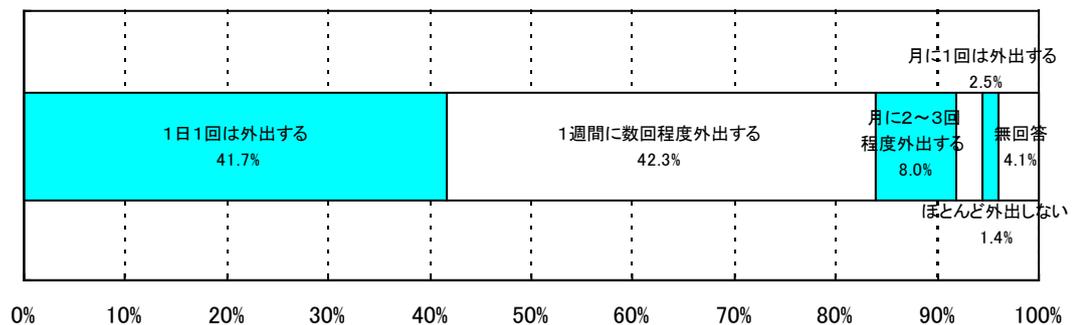
5 地域活動への参加

外出の機会・状況について「1日1回は外出する」、「1週間に数回程度外出する」と回答した人が8割を超えています。

また、今後参加してみたい地域活動については「体操、ゲートボールなどの運動やスポーツ活動」、「清掃、花や木の手入れなどの美化活動」、「囲碁、将棋、手芸などの趣味の活動」、「老人会、いきいきサロンなどへの参加」が上位となっています。

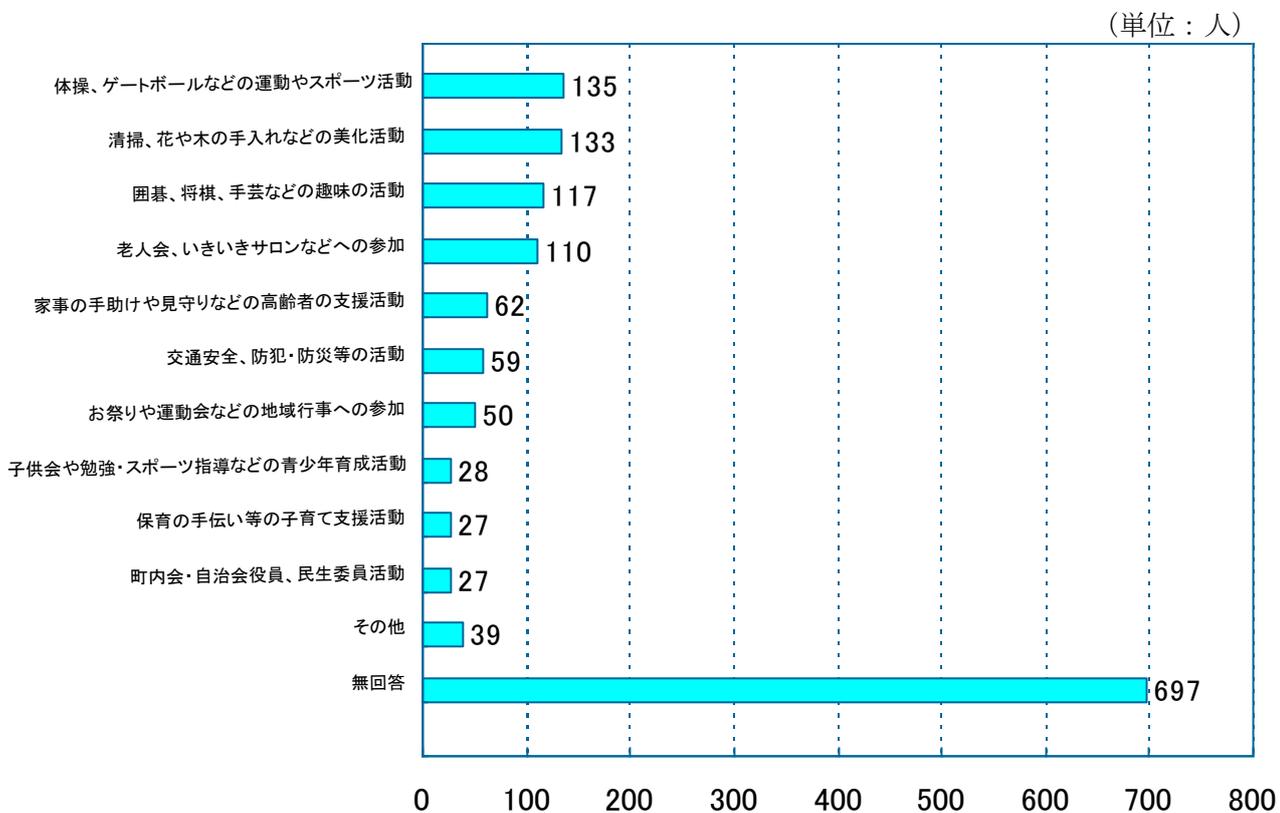
しかしながら、無回答の人が多く、このような人々の活力を地域活動に生かしていく仕組みを構築していく必要があります。

図39 外出する機会・状況



資料：高齢者福祉に関するアンケート結果（回答者数 1,107）

図40 地域活動への参加（複数回答）



資料：高齢者福祉に関するアンケート結果（回答者数 1,107）

6 要介護・要支援認定者数の推計

(1) 要介護・要支援認定者数の推移

各介護度別の要介護・要支援認定者数の推移は、以下のとおりです。認定者数は年々増加しています。

表13 要介護・要支援認定者数の推移

(各月末日現在) (単位：人・%)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成20年 3月	1,858	1,752	2,488	2,308	2,635	1,737	1,464	14,242
	13.0	12.3	17.5	16.2	18.5	12.2	10.3	100.0
平成21年 3月	1,889	1,629	2,777	2,437	2,614	1,852	1,585	14,783
	12.8	11.0	18.8	16.5	17.7	12.5	10.7	100.0
平成22年 3月	1,859	1,622	3,178	2,522	2,512	2,053	1,689	15,435
	12.0	10.5	20.6	16.3	16.3	13.3	10.9	100.0
平成23年 3月	1,825	1,719	3,768	2,725	2,402	2,098	1,766	16,303
	11.2	10.5	23.1	16.7	14.7	12.9	10.8	100.0

表中下段は、その時点の要介護・要支援認定者全数に対する各介護度人数の割合(%)。

(参 考)

第1号被保険者に対する認定者数の割合は、平成21年度介護保険事業状況報告(厚生労働省統計、平成22年3月末現在)によると、全国では16.2%、神奈川県では14.4%に対して、本市は14.1%となっています。

表14 第1号被保険者認定者割合の比較

(単位：人・%)

区 分	全 国	神奈川県	横須賀市
	22年3月末	22年3月末	22年3月末
第1号被保険者数	28,917,121	1,780,599	105,603
75歳以上	13,772,700	756,399	47,182
75歳以上の割合	47.6	42.5	44.7
第1号被保険者認定者数	4,696,384	255,616	14,906
第1号被保険者認定者割合	16.2	14.4	14.1

資料：厚生労働省「平成21年度介護保険事業状況報告」

(2) 要介護・要支援認定者数の推計

全市推計をもとに市内全域の要介護・要支援認定者数を以下のように推計します。

表15 横須賀市の将来推計人口（40歳以上）

（各年10月1日）（単位：人・％）

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総 数	422,648	419,678	416,519
40～64歳	142,291	140,362	138,194
	33.7	33.4	33.2
65～69歳	31,312	32,260	32,994
	7.4	7.7	7.9
70～74歳	27,903	28,995	30,419
	6.6	6.9	7.3
75～79歳	22,219	22,356	22,344
	5.3	5.3	5.4
80～84歳	15,259	15,874	16,353
	3.6	3.8	3.9
85歳以上	13,762	14,461	15,147
	3.3	3.4	3.6

表中下段は、その時点の全数に対する割合（％）

表16 要介護・要支援認定者数の将来推計

（各年10月1日）（単位：人）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
平成24年	2,029	1,773	3,780	2,849	2,682	2,376	1,963	17,452
平成25年	2,102	1,837	3,919	2,955	2,783	2,470	2,036	18,102
平成26年	2,169	1,897	4,045	3,053	2,879	2,558	2,107	18,708

要介護・要支援認定者数の推計は次の手順により行いました。

平成22年10月の人口に対する介護度別認定者数の出現率を参考にして平成24年以降の認定者の出現率を

- ① 介護度別（要支援1・2、要介護1～5）
- ② 年齢別（40～64歳、65～69歳、70～74歳、75～79歳、80～84歳、85歳以上）に設定し推計しました。